



きいんぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会生麦保育園 H29, 8月号

セミの鳴き声が聞こえ、いよいよ夏本番の暑さになってきました。子どもたちは暑さにも負けずプール遊びで元気いっぱい体を動かして遊んでいます。毎日汗をたくさんかくので、水分補給や着替えを行い体調管理にも気を配ってきたいと思います。



プールあそび

男の子と女の子に分かれてバタ足をしてどちらが水しぶきが多いかを競い合ったり、プールの中に顔を付けたりして遊んでいます。また、友だちと「水が冷たいね」「気持ちがいいね」と楽しく話していました。水を怖がる子どもが少なく、プールあそびの時間が始まると嬉しそうに準備をしたり遊ぶ姿が見られます。子どもたちの気持ちに答えられるよう楽しいプール遊びにしたいと思っています。

運動会の練習

運動会まであと2か月。鉄棒やマット跳び、前転、ダンスの練習を始めました。マット跳びや前転は最初出来ない子ども数名いましたが、何回か練習していくうちに出来るようになってきました。ダンスは、スティッチの曲で2列に並んで踊ります。手拍子等手や足を使って波を表現したりして子どもたちは楽しく踊って練習をしています。

うちわ制作

ピーマン、オクラ、チンゲン菜を使って野菜スタンプをしました。野菜を切って、断面を見ると星の形やバラの形をしていたことに気づき驚いていました。オクラで天の川を作ったり、チンゲン菜やピーマンで花畑を作ったりしました。うちわの反対側は折り紙を三角や四角に折って自由にハサミで切り、花火を表現しました。自由に切って広げた時に出来た模様を友だちと見せ合い、違いを楽しんでいました。

バルーンアート

保護者会主催のバルーンアートを楽しみました。ショーが始まると手拍子をしたりして、一本の風船を半分に分けたときに風船が割れていないのを見てびっくり。友だちと「いまのすごかったね」や「割れていないのはどうしてだろう」と驚いていました。バルーンの体験では、剣や帽子、ハートを作りました。自分で作ったことが嬉しかったようで笑顔いっぱい子どもたちでした。